

研究課題番号	4RF-2002
研究課題名	ビッグデータと機械学習を用いた国立公園の文化的サービス評価
研究実施期間	2020 年度～2022 年度
研究機関名	(国研) 森林研究・整備機構森林総合研究所
研究代表者名	小黒 芳生

1. 委員の指摘及び提言概要

国立公園利用の動向について、ソーシャルメディアのビッグデータが重要な情報源として利用できることを明らかにしたことは評価できる。まだまだ、達成すべき課題はあるが、一定程度の成果が得られていると思われる。まずは、文化的サービスの定量化の指針が出されたと考える。コロナ感染症によってビッグデータも時間的に変動したという発見（機会）をとらえて、解析の信頼性を強調できることになったと思う。論文発表がないのは残念であり、研究成果の論文文化を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A